

新出単語・フレーズ (第2回)

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(1) 事故 / 災難 / (不慮の)出来事	【名(可算)】	accident	That was an accident. (あれは事故でした)
(2) 成績 / ⁽¹⁾ 学年 / 階級	【名(可算)】	grade	How were your ⁽²⁾grades? (あなたの成績はどうでしたか)
(3) 道 / 道路	【名(可算)】	⁽³⁾ road	Which road are we on? (どの道に私たちはいるのですか)
(4) (～を)待つ	【動】	wait (for ~)	We need to wait for Chika. (私たちはチカを待つ必要があります)
(5) 失う / なくす	【動】	lose	Don't lose it. (それをなくさないで)
(6) 楽しむ	【動】	enjoy	I want to enjoy my class. (私は私の授業を楽しみたいです)
(7) 捕まえる	【動】	catch	We need catch that bus. (私たちはあのバスをつかまえる必要があります)
(8) (～で)打つ / たたく	【動】	hit (with ~)	Don't hit me. (私をたたかないで)
(9) けがをさせる / 傷つける / 痛む	【動】	hurt	I don't want to hurt you. (私はあなたを傷つけたくないです)
(10) 建てる / 建設する	【動】	build	We need to build a wall here. (私たちはここに壁を建てる必要があります)

(1) 「私は〇〇年生です」と言う場合、**I am + in (the) 序数 grade / I am + a 序数 grader** となる。(アメリカでは小・中・高とわけず、first ~ 12th grade と通して使うことが多い) <例> I am in the first grade. (私は小学校1年生です) I am a seventh grader. (私は7年生(中学1年生)です)

(2) 通知表のような「様々な科目の成績」を指す場合は、**grades** と複数形になる。

(3) road と street は同じような意味で使われるが、「**road** = 都市と都市を結ぶ道路」「**street** = 街中で両側に建物が立ち並んでいる通り」という違いもある。

日本語	品詞	英単語・フレーズ	例文
(11) 運転する	【動】	drive	I can't drive ⁽⁴⁾a car. (私は車を運転できません)
(12) (～で)切る	【動】	cut (with ～)	Don't cut your finger with the knife. (ナイフで指を切らないで)
(13) 立つ	【動】	⁽⁵⁾ stand	You don't need to stand there. (あなたはそこに立っている必要はないです)
(14)(出来事などが)起こる / 生じる	【動】	⁽⁶⁾ happen	Accidents happen all the time. (事故はいつも起こります)
(15) (～の)用意が整って / 準備ができて	【形】	ready (for ～)	Are you ready for your test? (あなたはテストの準備ができています)
(16) 重い / 太った	【形】	heavy	This box is heavy. (この箱は重いです)
(17) 軽い	【形】	light	This table is light. (このテーブルは軽いです)
(18) そんなに / それほど / とても	【副】	so	Why are you so mad? (なぜあなたはそんなに怒っているのですか)
(19) (否定文)～も～もない	【接】	⁽⁷⁾ or	I don't play soccer or baseball. (私はサッカーも野球もしません)
(20) 楽しむ	—	⁽⁸⁾ have fun	Have fun at work. (仕事、楽しんで)

(4) ここでは一般的な「車」を指しているが、a car と単数形が用いられている。その理由は、「運転する」という場合、通常運転する車を 1 台だけ想像するため。

<例> I can't drive **a car**. (一度に運転できるのは車 1 台のため) I like black **cars**. (一度に何台もの黒い車を好きになれるため)

(5) **stand up** = 立ち上がる

(6) よく使われるフレーズとして **What happened (to ～)?** ((～に)何が起きたの?)というのがある。

(7) **or** は「否定文の際に使われる and」のような役割もある。

(8) **enjoy** と同じような意味で使われる。また、**Have fun!** と命令文にし「楽しんで！」という意味で使われることも多い。